指定管理業務評価表

施設名	小牧市青年の家			
対象年度	平成 27年度	評価担当部	こども未来部	
指定管理者名		小牧市施設活用協	会公	
指定期間	平成 26年 4	月1日 ~ 平成	30年3月31日	
職員体制	常勤職員:2人	非常勤職員:1	人 合計:3人	

1. 利用実績

(1) 利用者数

	開館	総数		講義室		和室		宿泊	
	日数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	25	321	4,062	54	1,772	247	2,257	20	33
5月	27	376	1,949	56	1,023	284	844	36	82
6月	26	249	1,148	47	767	195	365	7	16
7月	26	362	2,099	51	1,152	265	798	46	149
8月	27	348	1,921	53	1,024	255	747	40	150
9月	26	248	1,249	51	800	170	407	27	42
10月	26	312	1,791	56	1,029	240	713	16	49
11月	26	335	1,763	58	942	255	761	22	60
12月	24	301	1,219	54	722	218	447	29	50
1月	24	265	1,178	44	668	205	482	16	28
2月	25	241	1,342	52	778	179	513	10	51
3月	26	420	1,987	61	908	315	961	44	118
合 計	308	3,778	21,708	637	11,585	2,828	9,295	313	828
前年度	308	4,180	22,214	623	11,066	3,220	10,295	337	853
増 減	0	△ 402	△ 506	14	519	△ 392	△ 1,000	△ 24	△ 25

(2) 增減要因

定期的に利用(月2回)していた同好会の利用がなくなったこと、ボーイスカウトの利用が減ったこと、青年の家中高生サークル「イベント企画隊 in 小牧山」が活動の際使用する部屋数が減ったことなどにより、利用件数、利用人数ともに減少しました。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	平成 27年 12月	回答数	30
利用者の) 施設の運営等について「満足」「やな	満足」と[回答した方が多かったが、
主な意見	・ 「やや不満」「不満」と回答した方が	、「利用施	設や設備」で 6.7%、「清
	潔度」で6.7%、「案内表示のわかり	(かすさ」 ⁻	で 3.3%あった。
	【その他】		
	・施設がさすがに古くなっている。新	iしくなる。	とうれしいです。
具体的な	施設を少しでもきれいに保つため、清	掃に力を	入れている。
対応状況			

3. 収支の実績 (単位:千円)

		26 年度	27 年度	28 年度	備考
		(前年決算額)	(現年決算額)	(翌年予算額)	(主な内訳、増減要因)
収	指定管理料	24,593	26,434	27,316	
入	合計	24,593	26,434	27,316	
	人件費	17,896	18,268	18,900	
	需用費	1,164	1,965	1,818	燃料費、電気料、修繕料等
	役務費	214	209	345	電話料金、ピアノ調律手数
	区物具				料、保険料等
支	委託費	609	610	633	害虫駆除、各種点検等
出	使用料及び	用料及び 502 535	616	複写機・印刷機・清掃用品	
	賃借料	502	555	010	等の借上料
	報償費	354	440	514	各種講座講師料
	その他	3,854	4,407	4,490	原材料費、負担金等
	合計	24,593	26,434	27,316	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	・法令等の遵守、各種帳簿等の整理、個人情報の取扱は適切に実施されている。 ・現金管理を適切に実施している。
維持管理業務	・施設、整備の点検保守、備品の整備及び清掃など、適切に実施されている。
自主事業	・青年、親子、青少年を対象とした講座を 16 講座、延べ 51 回開催している。その中で、募集定員に対し応募者数が 5 割に満たない講座もあり、講座の内容、PR方法など見直しを検討していただきたい。 ・青年の家利用者団体の成果発表の場として「青年の家フェスティバル」を開催し、団体活動の PRを支援すると共に、青年の家事業のPRを図っている。職員が企画、運営の全てを行っていることから、運営に団体の協力が得られるような方法を検討していただきたい。
サービスの質	・利用者アンケートにおいて、施設の運営に関しては「満足」「やや満足」と応えている利用者が約 90%と利用者の満足度が高い。引き続き、利用者が快適に施設利用できるよう取り組んでいただきたい。
収支状況 及び 経費節減	・様々な経費節減に取組み、最小限の経費で、計画的、効果的な経費 の執行が行われている。引き続き、積極的な経費節減に努めていた だきたい。
その他 (緊急時の 対応等)	・消防訓練は適切に実施されている。 ・避難経路の表示も利用者にわかりやすく、表示方法の見直しが行われている。